

1. SAGA2024国スポに向けた

取り組みについて・・・・・・・・・・ P1 ~ P5

2. SAGA2024全障スポ選手の

発掘育成状況について・・・・・・・・ P6 ~ P10

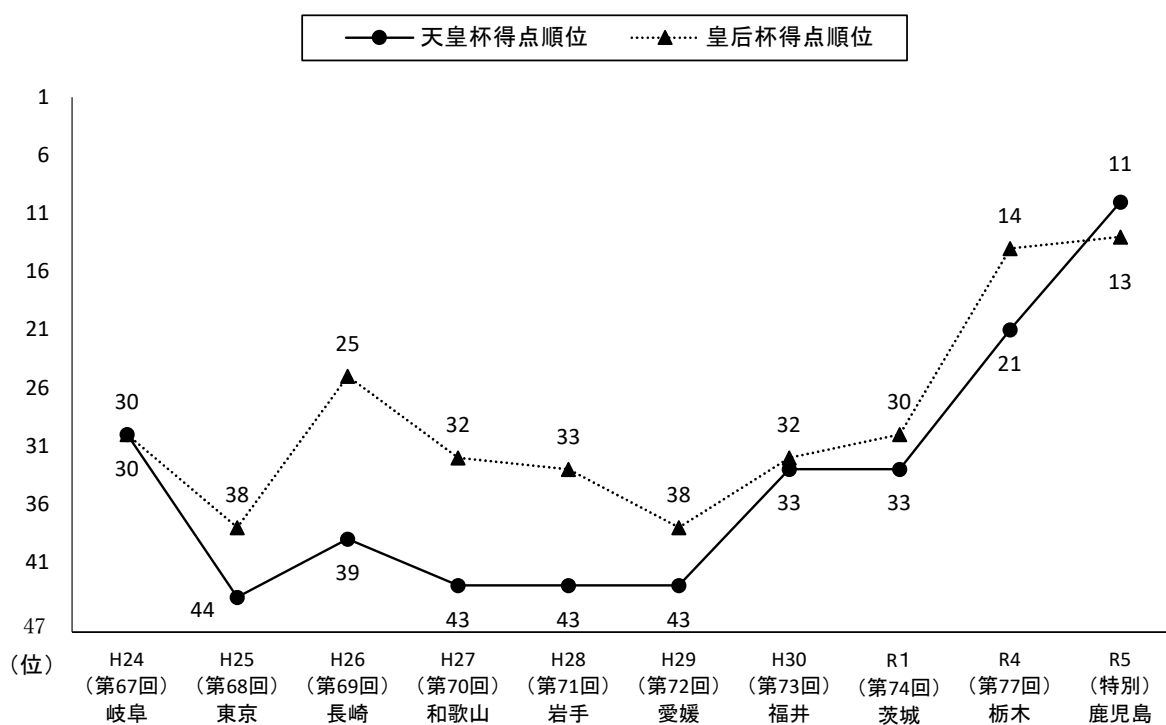
S A G A 2 0 2 4
国スポに向けた
取り組みについて

本県における天皇杯順位目標と天皇杯得点等の順位推移

○佐賀国スポ前後の天皇杯順位目標と実績

区 分		目 標	実際の順位・得点
発掘・育成期 (H27年度～H29年度)		30位台前半 (総合得点 850点以上)	43位 740.5点 (H29 愛媛大会)
充実期 (H30年度～R3年度)		20位台前半 (総合得点 1,000点以上)	33位 826.5点 (H30 福井大会)
			33位 830.5点 (R1 茨城大会)
完成期	R4年度	10位台前半 (総合得点 1,280点以上)	21位 1,095.75点 (R4 栃木大会)
	R5年度	10位以内 (総合得点 1,400点以上)	11位 1,412点 (R5 鹿児島大会)
	R6年度	1位獲得 (総合得点 2,700点以上)	
定着期 (R7年度～)		SSP 構想に基づく 競技力の維持	

○本県の天皇杯得点・皇后杯得点の順位推移



○「対東京都」に主眼を置く理由（過去5年間）

順位	H29愛媛国体			H30福井国体			H31茨城国体			R4 栃木国体			R5 鹿児島国体			平均
	都道府県	総合得点	1位との差	都道府県	総合得点	1位との差	都道府県	総合得点	1位との差	都道府県	総合得点	1位との差	都道府県	総合得点	1位との差	
1位	東京都	2,535.0	0.0	福井県	2,896.0	0.0	茨城県	2,569.0	0.0	東京都	2,436.0	0.0	東京都	2,480.5	0.0	2,583.3
2位	愛媛県	2,395.5	▲139.5	東京都	2,246.0	▲650.0	東京都	2,217.0	▲352.0	栃木県	2,270.5	▲165.5	鹿児島県	2,161.25	▲319.3	2,258.1
		↑			↑			↑			↑			↑		↑
		608.0			366.0			428.0			338.0			382.3		424.5
		↓			↓			↓			↓			↓		↓
3位	埼玉県	1,787.5	▲747.5	大阪府	1,880.0	▲1,016.0	愛知県	1,789.0	▲780.0	埼玉県	1,932.5	▲503.5	大阪府	1,779.0	▲701.5	1,833.6
4位	大阪府	1,784.0	▲751.0	埼玉県	1,825.5	▲1,070.5	埼玉県	1,735.0	▲834.0	愛知県	1,766.0	▲670.0	愛知県	1,263.25	▲1,217.3	1,674.8
5位	神奈川県	1,674.5	▲860.5	千葉県	1,708.5	▲1,187.5	千葉県	1,643.5	▲925.5	大阪府	1,737.5	▲698.5	埼玉県	1,213.0	▲1,267.5	1,595.4

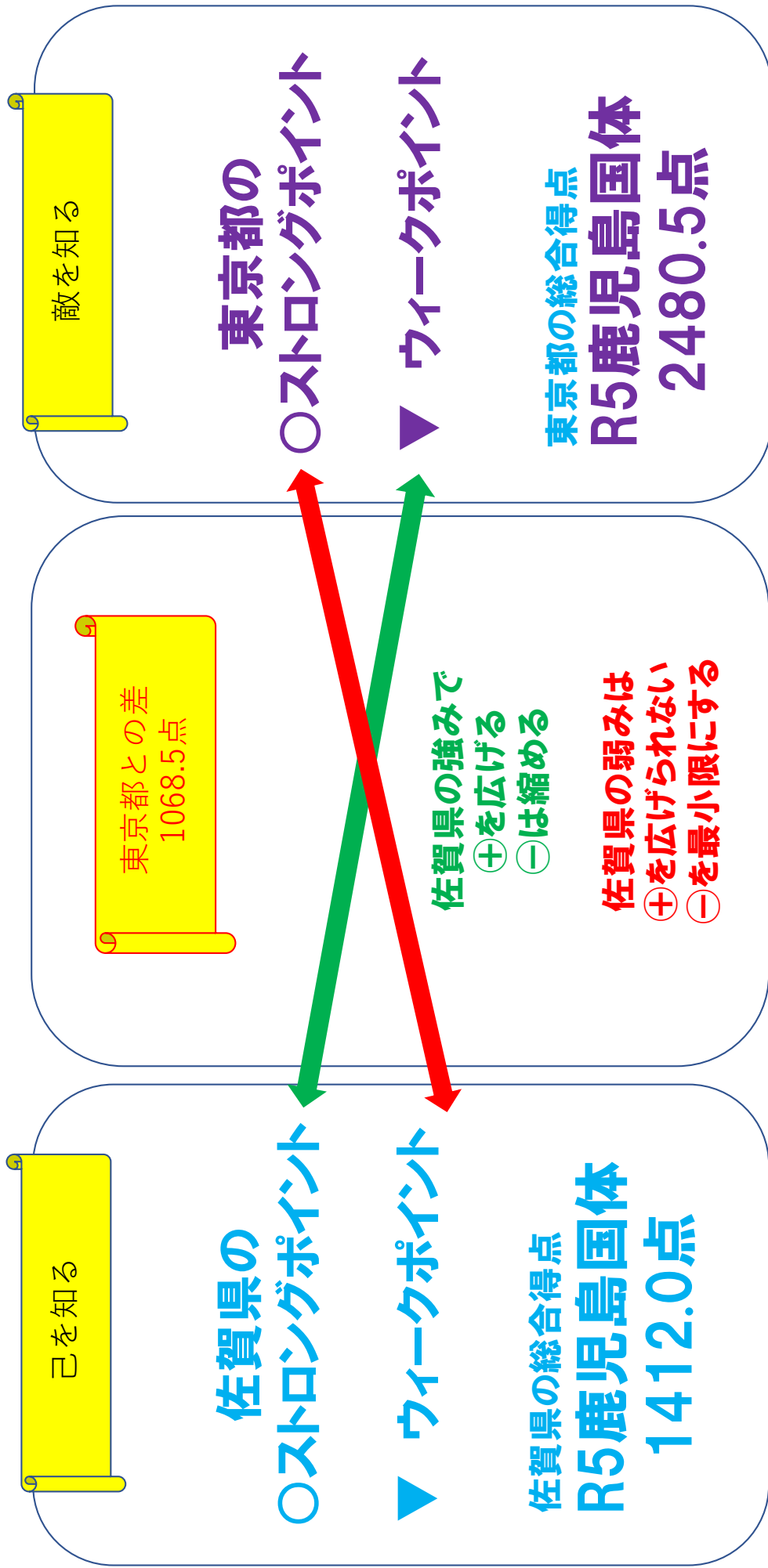
★**天皇杯獲得争い(1位、2位争い)は、開催県と東京都の一騎打ちとなり、過去5年間では開催県は「2勝3敗」の成績である。**

★**毎年の3位以下は、2位から大きく離されている。(2位と3位の差 平均424.5点) 今後も3位以下が2位以上に絡んでくる可能性は低い。**



★**天皇杯獲得争いの対抗馬は「東京都のみ」。戦略の主眼は「対東京都」とする。**

○「対東京都」の基本的な考え方



○「強化の重点」の具体→最大限の強化のためにやるべきこと

【人材の確保】

○選手の確保（ふるさと選手、雇用選手、県内選手→レギュラー選手の選考決定）

【強化活動】

- 強化の重点を反映させた年間事業計画作成と実施（対東京都に向けた効果的な強化）
- スポーツメンターとの合同練習（成年選手の相互作用強化、少年選手の相乗効果強化）
- 強豪県との練習試合や合同練習（県外遠征や県内招聘）

【環境整備】

- 練習場所の確保（本番を想定した試合会場での練習など、地の利を活かした強化を行う）
- 練習時間・指導時間の確保（平日を含めた遠征や合宿など、時間と回数を確保する）

【+α後方支援】

○各開催市町や各会場での応援体制づくり（庁内や開催市町の2024関連部署との連携を密に）

SAGA2024全障スポ 選手の発掘育成状況

～パラスポーツ普及基本計画の
目標達成に向けて～

SAGA2024全障スポ正式競技

個人競技 (通常24枠→140人)

①陸上競技	身体	知的
②水泳	身体	知的
③アーチェリー	身体	
④フライングディスク	身体	知的
⑤ボウリング		知的
⑥卓球	精神	知的
⑦ボッチャ	身体	

団体競技 (九ブロ優勝のみ→開催県枠)

①車いすバスケットボール	身体
②グランドソフトボール	視覚
③フットソフトボール	知的
④バレーボール	精神 聴覚
⑤バスケットボール	知的
⑥ソフトボール	知的
⑦サッカー	知的

個人競技

140人の選手が確定
約240種目に出場見込み
メダル140個

団体競技

全12種目出場

目標

SAGA2024選手団数

435人

※6/22現在

選手：個人競技140人+団体競技144人=計284人 役員：151名

■ S A G A 2 0 2 4 育成指定選手の認定者数の推移



《令和5年度SAGA2024育成指定選手認定者 競技別一覧》 計310名

○個人競技 165名 (R4比+14名)

競技	認定	R4比	障がい区分	区分ごと	SAGA2024派遺予定数	SAGA2024派遺数内の育成指定選手
1 陸上競技	52名	+3	身体	31名	27名	19名
			知的	21名	27名	18名
2 水泳	28名	+1	身体	12名	10名	8名
			知的	16名	9名	8名
3 アーチェリー	3名	±0	身体	3名	2名	2名
4 卓球	27名	+4	身体	12名	9名	9名
			知的	12名	9名	7名
		+1	精(男)	2名	3名	2名
			精(女)	1名	3名	1名
5 フライングディスク	27名	+2	身体	14名	13名	7名
			知的	13名	11名	7名
6 ボッチャ	9名	-1	身(座)	6名	3名	3名
			身(立)	3名	3名	1名
7 ボウリング	19名	+3	知的	19名	11名	10名
計	165名		計		140名	102名

○個人競技：SAGA2024派遺選手数140人の枠で、育成指定選手は102人（7割以上）選考されている。

また、育成指定選手として認定することで、リハ大会エントリーできてきているか確認・サポートが実施できた。

○団体競技：SAGA2024へ138名派遺予定。育成指定選手は123人（約9割）が選考されている。

○団体競技 145名 (R4比+24名)

競技	障がい区分/性別	認定	R4比	SAGA2024派遺予定数	SAGA2024リハ大会エントリリー数	SAGA2024派遺数内の育成指定選手
1 バスケットボール	知/男	16名	+4	12名	12名	10名
2	知/女	10名	+3	12名	10名	9名
3 車いすバスケットボール	身/混	8名	±0	12名	11名	8名
4 ソフトボール	知/混	20名	±0	15名	15名	14名
5 グランドソフトボール	視/混	16名	+7	15名	13名	13名
6 バレーボール	聴/男	7名	±0	12名	10名	7名
7	聴/女	4名	+2	12名	6名	3名
8	知/男	13名	±0	12名	12名	12名
9	知/女	8名	±0	12名	8名	8名
10	精/混	12名	±0	12名	12名	12名
11 サッカー	知/混	15名	+1	16名	15名	13名
12 フットソフトボール	知/混	16名	+7	15名	14名	14名
計		145名	計	157名	138名	123名

九州ブロック予選会の出場状況

全種目エントリー済!

区分	福井大会 (2018)	茨城大会 (2019)	鹿児島大会 (2020)	三重大会 (2021)	栃木大会 (2022)	鹿児島大会 (2023)	SAGA 2024
Ⓢ 車いすバスケットボール	●	●	●	●	●	●	●
● グランドソフトボール	●	●	●	●	●	●	●
Ⓢ フットソフトボール				●	●	●	●
Ⓢ バレーボール (男子)						●	●
Ⓢ バレーボール (女子)						●	●
Ⓢ バレーボール (男子)		●	●	●	★	★	●
Ⓢ バレーボール (女子)			●	●	●	●	●
Ⓢ バレーボール	●	●	●	●	●	●	●
Ⓢ バスケットボール (男子)			●	●	●	●	●
Ⓢ バスケットボール (女子)			●	●	●	●	●
● ソフトボール		●	●	●	●	★	●
Ⓢ サッカー	●	●	●	●	●	●	●

●は九州ブロック地区予選会エントリー (予定及び目標)、★は本大会出場種目

公式戦初🎯の1勝をあげた
フットソフトボールチーム



- すべての種目においてチーム結成しエントリー完了!
- 交流戦での参戦。競技力の高まりを感じる試合展開。
- 初勝利や1セット初獲得に歓喜し、負けた涙を流すチーム(選手)の姿も。
- 選手たちの自主性も芽生え、それぞれにチーム力up!

最後の1チーム!
バレーボール(聴覚女子)も初出場🎯



